にのさかクリニック広報誌　発行月　2024年 12月

ひまわり

No.342号

医療法人
にのさかクリニック
福岡市早良区野芥4-19-34 FAX092-872-1137
TEL 092-872-1136
ホームページ http://www.drnino.jp/
ブログ https://ameblo.jp/ninosakaclinic/

『15年目のラブレター』

桜子さん（仮名）は、当院で訪問診療を受け、自宅でご主人を看取りました。先日、14年経った今の思いを聞かせて欲しいと尋ねると、看病中の日記を見せてくれました。その一部を紙面で紹介させて欲しいと頼んだところ、快諾してくれました。ご主人やお子さんたちと分かち合ってきた家族の時間を感じて頂きたいと思います。(事務長 岡村)

［在宅での夫婦の会話］

２０１０年４月９日

ベッドに並んで、色々な話をした。「貧乏しても心の貧乏はしないようにしよう」と言ってくれたことを今でも覚えていると話したら、「素晴らしい子どもたちに育て上げてくれて、感謝しているよ」と言ってくれた。

５月１７日

今朝、トイレでたばこを吸った跡があり、カーっとなった。タバコはやめると言ったばかりなのに。自分ばかりが一生懸命頑張っているようで、くやしい。限られた時間しかないのに、こんな事で良いのだろうか。もっとたくさん話をしたいのに一日中寝てばかりで、イライラしている。

５月２７日

ここ２～３日夕食を残したりして、食欲が落ちた。午後も往診してくださり、入院を勧められたが、夫が嫌だと言うし、様子を見ましょう、と点滴をして帰られた。

５月２９日

明後日から入院が決まったので、今日が最後の往診。夫が二ノ坂医師に「お世話になりました。早く良くなって帰ってきますので、その時は又お世話になります」と挨拶した。二ノ坂医師も「はい判りましたよ」と言って握手された。余命は１～２週間とのこと。あまりの早さにびっくりする。

［入院中］

６月３日

一日中寝ています。声をかけると少し目を開けます。一日一日を大切に過ごしてくださいと言われました。

６月９日

元気になって帰ってくるつもりで入院したのに日に日に弱っていくので、もう入院している意味がない、帰ると言ったみたい。

（次ページに続く）

［退院して再び自宅へ］
６月１３日
二ノ坂医師が出張の帰りに直接往診。「ご主人は死を前にして今一生懸命頑張っている。奥さんも支えてください」と言われた。足がむくんで腫れている。皆で交代してさすってあげる。
２３時頃
ベッドより起き上がろうとする。「おしっこ？」と聞くと、違うと頭を振る。皆で体を起こし、ベッドに座った。一人一人の顔をゆっくり見て、部屋の中を見回す。疲れるから休んだらと言うが、娘に支えられて５分位ベッドに座っていた。きっとお別れをしたのだろうと思う。

６月１４日
８時１５分　皆がベッドの回りに集まる。娘がベッドに座り、後ろから夫を抱いている。下顎呼吸になった。
９時４０分　呼吸停止した。二ノ坂医師が「皆で協力して、すばらしい家族だ。良い看病をしてくださりありがとう」とおっしゃった。

あなたへ

　あなたのことは、今でもしょっちゅう娘と話してます。いいことばかり話してたら娘が「はらかいてお父さんに文句言ってたじゃない」って言うんです。不思議ですね。近頃はいいことばかり思い出します。

　今、私しあわせですよ。この年になって、私より年上の、とっても気の合う友達が出来たんです。女学生みたいに毎日電話で話して。縁ですよね、私恵まれてるなぁって思います。色んな友達と食事したり、コンサート行ったりして楽しんでます。

　あなたがいなくなってすごく辛かったですけど、今私が楽しくいられるのは、やっぱりあなたのおかげです。あなたに感謝してます。ありがとう。

　今でもあなたを愛してます。　　桜子

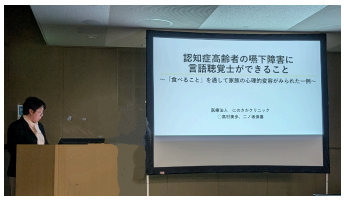
日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in 淡路島　参加報告

10月26日(土)・27日(日) 淡路夢舞台国際会議場

10月26日、27日に第31回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 淡路島大会に参加してきました。今年入職した私にとっては初めての参加で、たくさんの驚きと感動がありました。

特にボランティア部会では、日本ホスピス・在宅ケア研究会の歴史とともにボランティア部会の歴史も知ることができ、多くの人の思いが、現在活動されている皆さんの思いとつながっていることを体感できました。ホスピス・ボランティア育成プロジェクトの表紙には「あなたが費やせるもののうち、最も価値あるものは時である。」と記載されており、私が普段過ごす中で少しでも”時”を費やすことを意識していきたいと思います。

今回参加したことで、地域によって違いはあれど、誰かを思う気持ちは共通していることや、全国のみなさんとの出会いやつながりを大切にしたいと強く感じました。離れていても、活動は違っても全国とつながることで、チーム力を高めていけるよう、地域のみなさんとも関わっていきたいと思います。(ソーシャルワーカー 植松)



秋をみつけに行こう　小さなたねだより

小さなたね 看護師 北﨑

10月は〝秋をみつけに行こう〟ということで、「西南の杜湖畔公園」や「野芥櫛田神社」にみんなで出かけました。

まだ銀杏の葉っぱやもみじは、青かったですが秋の風が吹いていて、みなさん気持ちよさそうな表情をされていました。

大濠公園へのお出かけも企画していましたが雨のため行き先を変更して、プリクラを撮りに行きました。最近のプリクラは、加工がすごくてみんな盛れていました。大濠公園へはリベンジしようと思います。

小さなたねだより TANE

※了解を得て小さなたね利用者さんの写真を掲載しています。

Event 催し物・イベントのご案内

クリニックからのお願い

感染症対策
～発熱時の受診について～

発熱もしくは風邪症状のある方は
お車の中で待機していただくか
こちらが指定した時間に
受診していただくことで
発熱や風邪症状のある方との接触を
できる限り避けるようにしています

発熱または風邪症状のある方は
まずはお電話にてご相談ください
受診できる時間や受診する方法について
ご案内いたします

にのさかクリニック
☎ 092-872-1136

症状や経過によっては、
他の医療機関へ受診をお願いする場合があります

定期の受診、その他の症状で受診される方は
できるだけ12時までの受診をおすすめします

皆様のご理解とご協力をお願いいたします

年末年始のお知らせ

12月29日(日)～1月3日(金)
休診です

年末の外来診療は12月28日(土)まで、
年始は1月4日(土)から通常診療です。

年末年始に受診の際は、お手もとの薬の
残数など、しっかりとご確認ください。
また在宅で訪問診療中の患者さんや
急を要する患者さんには、
できるだけ対応いたします。
よろしくお願いします。

予防接種について

インフルエンザ予防接種

今年も当院では、インフルエンザ予防接種を
行っています。詳細はお尋ねください。

予約は不要です

月・火・木・金曜日
午前中(祝日前日を除く)

・65歳未満の方
接種料金：3,800円
・高齢者のインフルエンザ予防接種
個人負担金：1,500円
期間：令和7年3月31日まで
対象者：
福岡市に住民票があり、下記に該当する方。
① 65歳以上の方
② 60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害がある方。
(身体障害者手帳1級相当)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9:00	午前	外来診療		訪問診療	外来診療		
13:00		昼休み	健康教室		昼休み		休診
14:00	午後	訪問診療			訪問診療		
17～18:00		※外来診療			※外来診療		

※ 午後5：00～6：00の外来診療は、訪問診療の都合により診療開始時間が遅れる場合や診療ができないことがございます。診察をご希望の方は、事前にお電話いただけると幸いです。
※ 健康教室はしばらくのあいだおやすみします。